

佛の色相が寫つて居るぢやないか
さあ歸へらうよ。

短歌

□卒業生を送りて

八とせを學びて君よ去らるとも忘れ得まじな鷺のみ山を
世にいづる君よみ法につくされよやがてつづかん若き吾等も

□更夜の郊外

人たへて月さむしろの郊外をいづこに行くやチャルメラの音

□田舎の夕景

夕陽をあびて遊べるおさな兒らもろ手をあげつ汽車を送れり

石井緑線